

平野福祉基金事業

平成21年に（故）平野泰三さんから大野城市に贈られた寄付金によりつくられたこの基金は、高齢者、障がい者、難病患者などへの福祉事業に活用されています。

皆さんの福祉活動を支援します 障がい者・高齢者等福祉団体助成事業 「ふくしのたね」申請団体募集

障がい者・高齢者などに対して福祉活動を行っているボランティア団体・NPO法人などに、活動費用を助成します。この事業は、障がい者や高齢者などの福祉の向上と推進を目的としています。

啓発事業助成金

映画上映・シンポジウム・講演会・研修会などの啓発事業を行った場合、その事業費の一部を助成

●対象団体 NPO法人、非営利任意団体（市内・市外は問いません。）

備品購入費助成金

活動に必要な備品を購入した場合、その購入費の一部を助成

●対象団体

おおのじょうボランティアセンター登録団体

●助成額 助成の対象となる経費の2分の1以内（50万円を限度）

●申請方法 申請書（申請先で配布）を提出

※申請するときは、必ず事前に相談してください。

●申請期限 8月31日(木)

●申請と問い合わせ先

福祉課地域福祉担当

☎(580)1851

閲覧できます

◆策定した計画書

◆パブリック・コメント結果

●閲覧場所

◇市役所（1階ホール、2階安全安心課、3階行政資料室）

◇各コミュニティセンター

◇まどかぴあ図書館

◇市ホームページ

●閲覧期間 8月1日(火)～31日(木)

全国的に少子高齢化による人口および世帯数の減少が進むなか、本市でも将来的に空き家の増加が予測されます。適切な管理が行われていない空き家などは、防災・防犯の阻害や景観を損ねるなど、地域住民の住環境に悪影響を及ぼす可能性があります。市の空き家などの現状や課題をふまえ、空き家等対策を総合的かつ効率的に推進するため、本市の空き家等対策の基礎として「大野城市空き家等対策計画」を策定しました。

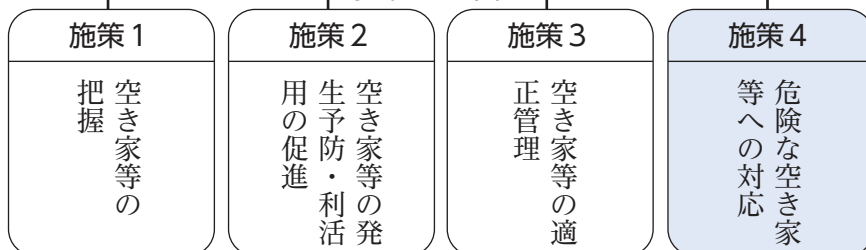
「大野城市空き家等対策計画」を策定しました

「大野城市空き家等対策計画」における施策

基本目標

空き家等の発生を予防した安全で快適な住環境の維持
～将来に備えた対策～

施策の基本柱



●問い合わせ先
安全安心課生活安全担当
☎(580)1897

基本方針
「空き家等の発生を予防した安全で快適な住環境の維持」を将来に備えた対策として計画の基本目標に掲げ、今後空き家を増やさないための予防対策を中心とし、取り組んでいきます。